

江南区社会福祉協議会 令和6年度事業報告

令和6年度において、「新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン2021」における3つの基本目標を推進すると共に、「江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき「総合支援型社協」「地域共生社会の実現」に向けて社協の持つネットワークを活かし事業に取り組みました。

地域福祉活動の推進

●地域福祉活動計画推進事業【重点事業】【拡充事業】

8地区全地区において座談会を実施しました。

江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画は1期6年の4年目を迎える、一步踏み込んだ形でのワークショップを行うことができました。(課題の整理、今後の方向性)

また、当計画や座談会の内容を住民の皆様に知っていただくために、各地区の「まとめ」を地域の拠点となるコミュニティセンター等に掲示していただくようお願いしました。

見守り生活支援の推進

●コミュニティソーシャルワーク事業【重点事業】【拡充事業】

生きづらさを抱える方の居場所「ほのぼの江南」は事業開始から3年目を迎える、関係機関との連携・協働が図られ、参加者数が徐々に増えてきました。(R5延べ42人のうち当事者29人・R6延べ62人のうち当事者38人 R5年度比148%増) 関係機関(地域包括支援センター、障がい者基幹相談支援センター、ひきこもり相談支援センター、保健師)

「ひきこもり講演会」では、元当事者の方からトークセッションをしていただき、当事者の考え方や気持ち等を知ることができたと高評価をいただきました。

また、令和5年度一人親世帯への食糧等支援で実施したアンケートにより、相談を希望した5世帯に対し、架電やメールにて具体的な相談内容を聞き取りました。必要に応じ面談を行い、行政やパーソナルサポートセンターへ繋ぐことができました。(健康、仕事、子育て)

令和6年度事業実施報告

1. 地域福祉活動の推進

（1）地区社協活動交付金事業

各地区社協等の活動が円滑に行われるよう活動費助成及び活動の支援を行いました。

地 区	助 成 金 額		
	R 4	R 5	R 6
亀 田	116,000 円	117,000 円	115,000 円
亀 田 東	218,000 円	207,000 円	196,000 円
早 通	71,000 円	69,000 円	62,000 円
亀 田 西	204,000 円	204,000 円	201,000 円
横 越	181,000 円	197,000 円	192,000 円
曾 野 木	158,000 円	156,000 円	153,000 円
両 川	75,000 円	75,000 円	75,000 円
大 江 山	127,000 円	130,000 円	129,000 円
計	1,150,000 円	1,155,000 円	1,123,000 円

（2）地域ふれあい助成事業

自治会・町内会、コミ協等において、「地域における交流」「福祉活動の推進」を図ることを目的に実施された、「ふれあい給食」「世代交流」「懇談会」等の活動に對して助成を行いました。

N0	地区	団体名	種別	事業名	参加人数	助成金額
1	亀田	亀田 24 町内会	世代交流	24 町内会秋祭り	77 人	10,000 円
2	亀田西	亀田第 23 区 町内会	世代交流	船戸山 23 区 先太鼓行事	67 人	10,000 円

3	亀田東	亀田東小学校区 コミュニティ 協議会	世代交流	合同防災訓練	534 人	33, 369 円
4		かめだ第 16 自治会 (複数自治町内会)	世代交流	稻葉祭り先太鼓・ 盆踊り大会	325 人	20, 000 円
5		亀田商工会議所 青年部	世代交流	わく灯籠まつり	2, 150 人	40, 000 円
6		かめだ第 16 区 自治会	世代交流	かめだ第 16 自治会 運動会	119 人	10, 000 円
7		かめだ第 16 区 自治会	世代交流	自主防災訓練	88 人	10, 000 円
8	早通	早通小学校区 コミュニティ 協議会	世代交流	認知症声かけ 見守り訓練	55 人	20, 900 円
9	横越	藤山自治会 (複数自治町内会)	世代交流	子ども神輿行列	145 人	20, 000 円
10		藤山自治会 (複数自治町内会)	世代交流	花いっぱい運動	60 人	20, 000 円
11	曾野木	曾野木地区 社会福祉協議会	ふれあい 給食	宅配給食	109 人	40, 000 円
12		天野中前川原 自治会	世代交流	中前川原ラジオ 体操	250 人	10, 000 円
13		曾野木地区 社会福祉協議会	ふれあい 給食	宅配給食	107 人	40, 000 円
14		曾野木地区 社会福祉協議会	世代交流	宅配給食	107 人	40, 000 円
15		曾野木地区 社会福祉協議会	世代交流	宅配給食	104 人	40, 000 円
16		曾野木団地 第四自治会	世代交流	もちつき大会	83 人	10, 000 円
17		曾野木団地 第四自治会	世代交流	ボーリング大会	46 人	10, 000 円
18	大江山	北山自治会	世代交流	観桜会	230 人	10, 000 円
19		茗荷谷自治会	懇談会	地域座談会 (前期)	17 人	10, 000 円

20	大江山	北山自治会	世代交流	北山盆踊り大会	300 人	10,000 円
21		江口自治会	世代交流	江口祭り	350 人	10,000 円
22		大江山地区 コミュニティ 協議会	世代交流	健康講座	51 人	40,000 円
23		茗荷谷自治会	世代交流	地域懇談会（後期）	17 人	10,000 円

＜地域ふれあい助成事業件数＞

年度	件 数	参加者数	助成金額
R 6	23 件	5,391 人	474,269 円
R 5	24 件	3,885 人	492,674 円
R 4	14 件	2,817 人	325,689 円

（3）歳末たすけあい助成事業

歳末たすけあい募金の配分金を、歳末時期に、地域住民同士の見守り・交流活動や地域関係団体との福祉活動、また、福祉施設が主体となり地域の見守り・交流の機会として実施する事業に対して助成しました。

＜地域歳末たすけあい事業＞

地 区	団 体 名	事 業 名	R 4		R 5		R 6	
			人 数	助 成 金	人 数	助 成 金	人 数	助 成 金
	亀田 24 町内会	防災訓練と町内 ふれあい交流会	-	-	99 人	50,000 円	108 人	50,000 円
亀田東	砂岡自治会	歳末もちつき 交流会	-	-	95 人	29,985 円	130 人	31,866 円
	所島自治会	所島歳末 おたのしみ会	-	-	55 人	50,000 円	76 人	50,000 円
	亀田第 32 区 自治会	新年もちつき 大会	-	-	-	-	76 人	39,072 円

	亀田30区 自治会	亀田30区 新春 もちつき大会	-	-	-	-	140 人	46,800円
早通	早通小学校区 コミュニティ 協議会	塞ノ神	230 人	73,813円	240 人	112,858 円	200 人	96,699円
亀田西	亀田西小学校 区コミュニ ティ協議会	声かけ見守り 訓練	-	-	57人	129,493 円	-	-
亀田地区 より移動	亀田第四区 自治会	第四区文化祭	80人	38,435円	67人	31,500円	65人	32,802円
横越	横越東町 自治会	横越東町 さいの神行事	200 人	50,000円	191 人	50,000円	155 人	50,000円
	うぐいす 1丁目自治会	賽の神	122 人	49,000円	107 人	100,000 円	-	-
	沢海区会	沢海 賽ノ神	-	-	95人	50,000円	78人	50,000円
	小杉自治会	賽の神	-	-	-	-	172 人	50,000円
	藤山自治会	賽の神	-	-	-	-	154 人	100,000円
曾野木	曾野木地区社 会福祉協議会	歳末ふれあい お楽しみ会	116 人	145,274 円	128 人	150,000 円	135 人	150,000円
	天野中前川原 自治会	新年 ボウリング大会	49人	45,000円	35人	49,082円	35人	49,082円
	曾野木団地 第二自治会	どんと焼き	200 人	50,000円	300 人	50,000円	245 人	50,000円
大江山	茗荷谷自治会	賽ノ神	100 人	37,284円	-	-	100 人	50,000円

大江山	茗荷谷自治会	茗荷谷芋煮会	-	-	90人	50,000円	-	-
	北山自治会	北山 塞ノ神	300人	50,000円	300人	50,000円	300人	50,000円
	大江山地区 コミュニティ 協議会	多世代交流	-	-	105人	52,437円	96人	78,834円
	大江山地区 社会福祉協議会	大江山地区 育成協 スポーツ大会	-	-	141人	51,508円	151人	62,546円

＜地域歳末たすけあい事業件数＞

年度	件 数	参加者数	助成金額
R 6	18件	2,416人	1,087,701円
R 5	16件	2,105人	1,056,863円
R 4	9件	1,397人	538,806円

＜福祉施設歳末たすけあい事業＞

地区	団体名	事業名	R 4		R 5		R 6	
			人数	助成金	人数	助成金	人数	助成金
亀田東	江南高等特別 支援学校放課 後活動クラブ 「KAAC」	クリスマス お楽しみ会	99人	80,862円	95人	60,000円	82人	62,000円
大江山	老健 大江山園	お楽しみ会 (クリスマス会)	-	-	87人	16,000円	129人	51,618円
	特養 常陽会	もちつき	-	-	-	-	23人	56,610円
横越	グループホーム おおやちの家	忘年会	28人	50,000円	32人	29,600円	53人	48,500円

横 越	特養 にこやか	新年会	-	-	125人	76,560円	135人	56,475円
	障がい児者施設 のぎくの家	クリスマス会	27人	40,000円	28人	40,000円	24人	30,000円
	特養 横雲の里	新年会	-	-	-	-	199人	150,000円
曾 野 木	NPO法人 あおぞら	新春曾野木 餅つき大会	170人	150,000円	365人	150,000円	364人	150,000円

＜福祉施設歳末たすけあい事業件数＞

年度	件 数	参加者数	助成金額
R 6	8件	1,009人	605,203円
R 5	6件	732人	372,160円
R 4	4件	324人	320,862円

(4) 地域福祉活動計画推進事業

「江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画～江南区ふれあい・ささえあいプラン～」の推進のため、地域福祉活動計画の取組状況や地域の課題解決などについて意見交換する機会として、地区別座談会を各地区で開催しました。

座談会の内容を掲示用のまとめシートとして作成し、広く地域住民の目に触れるように各地区の拠点となるコミュニティセンター等に掲示していただきました。

また、計画の推進のために、区役所とともに推進委員会を開催しました。

<地域福祉座談会実施状況>

地 区	日 時	場 所	参加対象者	参加 人 数
亀田	9/25 (水) 19:00~	亀田地区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会長 ・コミ協役員 ・地区社協関係者 ・民生委員児童委員 ・単位老人クラブ会長 ・地域包括支援センター ・支え合いのしくみづくり会議 ・2層推進員 ・障がい施設 等 	28 人
亀田東	9/12 (木) 19:00~	亀田地区コミュニティセンター		26 人
亀田西	9/24 (火) 13:30~	江南区福祉センター		22 人
早通	9/30 (月) 16:30~	早通神明会館		12 人
横越	8/27 (火) 19:00~	木津地域研修センター		24 人
曾野木	8/23 (金) 18:30~	曾野木地区 コミュニティセンター		31 人
両川	9/5 (木) 10:00~	両川地区公民館		18 人
大江山	8/21 (水) 18:30~	大江山農村環境 改善センター		29 人
			計	190 人

<江南区ふれあい・ささえあいプラン推進委員会開催状況>

開催日・会場	内 容
令和6年7月8日（月） 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	<p>【報告】</p> <p>(1)特色ある区づくり事業（健康福祉課関係）について (2)江南区社会福祉協議会事業について</p> <p>【協議】</p> <p>(1)「江南区ふれあい・ささえあいプラン」 事業スケジュールについて (2)地区別座談会実施状況について</p>
令和7年3月31日（月） 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	<p>【報告】</p> <p>(1)健康福祉課実施事業報告について (2)江南区社会福祉協議会事業報告について</p> <p>【協議】</p> <p>(1)地域福祉活動計画の現況について</p>

（5）地域包括ケア推進事業

- ・支え合いのしくみづくりをさらに推進するため、日常生活圏域支え合いのしくみづくり会議や様々な組織・団体と連携しながら取り組みました。
- ・「宅配・生活支援サービスガイドブック」の改訂作業が完了し、自治会町内会長やコミュニティ協議会関係者、各圏域ケア会議や、民生委員児童委員、居宅ケアマネジャーなどに配布しました。
- ・令和6年度江南区民福祉大会において、実践報告を行いました。実践報告を聞いた来場者により、支え合いの実践活動が広がりを見せてています。
- ・障がい者就労支援施設と自治会町内会・民生委員児童委員・支え合いのしくみづくり会議の連携による“ごみ出し支援”が本格的に始まりました。
- ・区内構成員・包括支援センター・演劇ボランティア等の協力により、地域の居場所1か所、区内小中学校5か所にて助け合い・支え合いの周知啓発を行いました。
- ・買い物支援については、移動支援（買物送迎）を大江山地区で継続運行しており、未実施地域への展開に向けて調整しています。
- ・移動販売により買い物支援に取り組みました。また、地域の居場所との連携に取り組みました。
- ・地域の居場所モデルハウスお～うんでは、令和5年に始まった横越地区公民館文化祭における出張茶の間を継続したほか、横越中央保育園園児との交流会を不定期開催しました。
- ・運営の安定化を目的に、参加費を令和7年4月1日（火）より100円から150円に変更しました。

＜江南区支え合いのしくみづくり会議開催状況＞

準備会・協議体	開催月	主な内容
第28回 江南区支え合いのしくみづくり会議 令和6年6月24日（月）	6月	<ul style="list-style-type: none">・構成員の一部変更について・自己紹介・令和6年度日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議の取り組み・年間活動計画・令和6年度日常生活圏域（第1層）支え合いのしくみづくり会議の取り組み・年間活動計画・助け合い体験授業（体験・意見交換）
第29回 江南区支え合いのしくみづくり会議 令和6年12月3日（火）	12月	<ul style="list-style-type: none">・江南区域・日常生活圏域支え合いのしくみづくり活動状況について・研修や実践等の報告について・江南区民福祉大会・地域福祉推進フォーラムの振り返りについて
第30回 江南区支え合いのしくみづくり会議 令和7年3月11日（月）	3月	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議の取り組みについて・令和6年度江南区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議の取り組みについて・構成員異動に関するお願いについて

＜資源開発の取り組み＞

項目	内容	
(1)生活支援	①「宅配/生活支援サービスガイドブック」の改訂と配付	<ul style="list-style-type: none"> ・「宅配/生活支援サービスガイドブック」の改訂作業が完了し、令和6年8月改訂版を発行しました。 今後は2年に1度を目安に情報の更新を行います。 ・各圏域ケア会議や民生委員児童委員、居宅ケアマネジャー等福祉関係者や、コミュニティ協議会等地縁組織の会議、茶の間交流会等で配付しました。 ・大江山商工振興会総会に伺い、ガイドブックの趣旨を説明し、見守り意識の醸成を働きかけました。
	②自治会・町内会・コミ単位で生活支援の取り組みを広げる	<ul style="list-style-type: none"> ・2月15日（土）に「令和6年度江南区支え合いのしくみづくり研修会・第16回全国校区・小地域福祉活動サミット」に参加しました。地域でのつながりづくりを目的とした居場所づくりなどの実践報告をオンライン形式で視聴し今後の地域づくりの参考の機会にしました。
(2)	①生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ①障がい者就労支援施設との連携によるごみ出し支援
	②移送支援	<ul style="list-style-type: none"> ②移送支援による買い物送迎の継続 ・移動支援ニーズ調査の継続
	③移動販売	<ul style="list-style-type: none"> ① 障がい者就労支援施設と自治会町内会・民生委員児童委員・支え合いのしくみづくり会議の連携による曾野木地区“ごみ出し支援”が本格実施しました。 ・両川地区でも障がい者就労支援施設「スワン」の協力により活動を開始しました。 ②大渕地区4自治会、三百地自治会、江口地域にて移送支援を実施中。継続運行とボランティア確保に引き続き取り組みました。 ・丸山小学校区内での買い物送迎展開に向け調整中。 ①②令和6年度区民福祉大会にて実践報告を実施。 ③移動販売の情報を整理し、地域の居場所との連携や必要とされる地域への展開に取り組みました。 ・移動販売と地域の居場所との連携を推進しました。 ・移動販売の運行スケジュールが過密となり、新規対応がやや困難な状況になっています。
(3)	居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所の運営や新規立ち上げの後方支援継続と居場所運営に活かせる情報の発信

＜周知啓発＞

項目	内容
(1) 学校等で「支え合いのしくみづくり授業」を行うことで、助け合い・支え合いの周知啓発。構成員の参画を得て授業を実施。対象の年代に合わせた授業内容の検討と実施	(1) 総合学習の時間に「支え合いのしくみづくり授業」を実施 <ul style="list-style-type: none"> 7/18 亀田西中学校 1年生 (3 クラス 106 名) 10/27 亀田中学校 1年生 (6 クラス 200 名) 11/12 大江山中学校 1年生 (2 クラス 57 名) 11/28 曽野木中学校 1年生 (3 クラス 93 名) 2/1 東曾野木小4年生 (1 クラス 26 名) 未実施校への働きかけ、区内校長会での福祉教育メニューの配布に取り組みました。
(2) 「支え合いのしくみづくり出前講座メニュー」の周知と活用	(2) 「支え合いのしくみづくり出前講座メニュー」配布先から講座依頼がありました。 <ul style="list-style-type: none"> 5月 17 日 横越上町サロン (末広座演劇協力 24 名) 今後も様々な場面で情報を発信します。

【地域包括ケア推進モデルハウスへの運営支援】

名称：江南区地域の茶の間 お～うん

場 所：江南区横越中央 1-1-2 (老人福祉センター横雲荘となり)

開催日：毎週火曜日・木曜日 10:00～12:00

参加費：100 円 ※令和7年4月1日 (火) より 150 円へ改定し、収支の安定化を図りました。

- ・運営ボランティア全員で安定的な運営の継続を図りました。
- ・引き続きモデルハウス機能強化を目的に第2層推進員が役員として参加しました。
- ・横越中央保育園との交流会を不定期開催しました。
- ・横越地区公民館文化祭にて「出張茶の間」を開催しました。

＜役員会＞メンバー：会長、副会長、相談役、サポートー

令和6年6月19日 (水)、令和6年12月17日 (火) (計2回)

＜運営委員会＞

令和6年7月19日 (金)、令和6年11月27日 (水)、令和7年1月22日 (水)
(計3回)

2. 見守り生活支援の推進

(1) 友愛訪問事業

①訪問活動

見守りが必要な一人暮らしの高齢者や要配慮者が、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、民生委員児童委員の協力を得て定期的に見守りや訪問をし、安否確認と孤独感の解消を図りました。

また、新潟向陽高校ボランティア部の生徒さんからご協力をいただき、偶数月に友愛訪問時に利用されている方々に健康や天候のことなどを書いた、A5版のお便りをお届けすることができました。

NO	地区	団体名	訪問世帯数	訪問員数
1	大江山	大江山地区民生児童委員協議会	42世帯	10人
2	曾野木	曾野木地区民生児童委員協議会	118世帯	15人
3	両川	両川地区民生児童委員協議会	50世帯	6人
4	横越	横越地区民生児童委員協議会	76世帯	19人
5	亀田	亀田地区民生児童委員協議会	83世帯	10人
6	亀田東	亀田東地区民生児童委員協議会	60世帯	11人
7	亀田西	亀田西地区民生児童委員協議会	40世帯	5人

＜延べ件数＞

年度	団体数	訪問世帯数	訪問員数
R6	7団体	469世帯	76人
R5	7団体	484世帯	75人
R4	6団体	456世帯	69人

②研修会の開催

友愛訪問員を対象に、友愛訪問員研修会を開催しました。講話から、友愛訪問活動の意義やどうして見守り活動が必要なのかを再認識できました。訪問の際に工夫されていることなど新たな気づきがあり、これから訪問活動の活力となりました。

(2) おせち料理配食事業

見守りが必要な75歳以上の一人暮らしの高齢者及び、75歳以上の高齢者のみ世帯の方等へ安心して新しい年を迎えてもらおうと、小学生のお手紙を添え12月30日におせち料理の配食を実施しました。例年歳末募金を財源に行っている事業で、民生委員児童委員の皆さん協力により、高齢者世帯への年末の孤独感の解消と見守りに繋がりました。

地区	亀田	亀田東	早通	亀田西	横越	大江山	曾野木	両川	計
R 6	178	177	35	265	112	130	211	73	1,181個
R 5	196	197	37	296	117	138	225	72	1,278個
R 4	216	212	37	274	122	133	249	67	1,310個

(3) 子育て支援事業

子育て中の不安・ストレスの解消や情報交換、仲間づくりの推進を目的として、子育て中の親子が交流できる場づくりを実施している団体の子育てサロン1ヵ所に活動費の助成を行いました。

＜子育てサロン＞

子育て サロン	団体名	会場	助成額
	子育てサロン小羊会	亀田キリスト教会	30,000円

年度	助成団体数	助成金額
R 6	1件	30,000円
R 5	2件	57,500円
R 4	2件	60,000円

(4) 緊急情報キット配布事業

70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び高齢者のみ世帯、障がい者世帯など、見守りが必要な世帯へ民生委員児童委員の協力を得て、緊急連絡先や持病、かかりつけ医、薬情報を記載する情報用紙を入れた「緊急情報キット」の配布と、緊急情報の更新の周知を図り、安心と安全を守る取り組みを行いました。

地区／年度	R 4 配布 世帯数	R 5 配布 世帯数	R 6 配布 世帯数	配布総数 (H20～)
亀田	21	25	17	523
亀田東	20	40	23	653
早通	5	4	0	95
亀田西	22	46	21	720
横越	10	6	14	290
曾野木	25	12	16	620
両川	6	29	3	151
大江山	12	13	6	322
計	121世帯	175世帯	100世帯	3,374世帯

(5) サロン支援・助成事業

高齢者や障がい者、身近な住民同士が、地域の集会場等につどい、健康維持や社会的孤立感の解消を図ることを目的に開催するいきいきサロン、地域の茶の間、子育てサロンへ支援及び活動費の助成を行いました。なお、いきいきサロンについては1カ所の新規立ち上げ支援を行いました。また、地域の茶の間交流会や助成申請手続きとボランティア保険の説明会を実施しました。

① 活動費の助成

A) サロン設置の推移

地 区	設置数		
	R 4	R 5	R 6
亀田	4	4	5
亀田東	5	6	5
早通	1	2	2
亀田西	2	2	2
横越	6	6	6
曾野木	8	8	7
両川	7	7	7
大江山	3	4	4
計	36件	39件	38件

※月1回タイプ 36件 1,038,285円 ※月2回タイプ 2件 93,729円

B) 助成状況

【いきいきサロン・地域の茶の間】

地区	団体名	会場	助成額
亀田	あがれ亭	城山会館	20,000 円
	地域の茶の間「今日もキラキラ」	20 区集会所	30,000 円
	NPO いきいき健康家族オアシス	亀田キリスト教会	30,000 円
	江南区在宅医療・福祉ネットワーク	亀田地区コミュニティセンター	30,000 円
亀田東	32 区「なかも」の会	袋津会館	30,000 円
	34 区いきいきサロン	池の山集会場	25,000 円
	亀田東小学校区コミュニティ協議会 地域の茶の間「しののめ」	亀田地区コミュニティセンター	30,000 円
	亀田東小学校区コミュニティ協議会 地域の茶の間「駅なかひろば」	亀田駅前地域交流センター	30,000 円
	砂岡いきいきサロン	砂岡自治会館	25,000 円
早通	44 区いきいきサロン	早通神明会館	30,000 円
	上早通いきいきサロン	早通神明会館	25,785 円
亀田西	58 区四ツ葉の会	船戸山会館	30,000 円
	亀田第四区自治会	第四区会館	20,000 円
	わいわいサロン中島	中島第一会館	60,000 円
横越	地域の茶の間 紋	地域の館 ふれんどり～紋	30,000 円
	二本木寿会茶の間	二本木地区コミュニティセンター	30,000 円
	木津のお茶の間	木津地域研修センター	30,000 円
	上町サロン	横越上町開発センター	25,000 円
	小杉のお茶の間	小杉地区コミュニティセンター	30,000 円
	サロン東町	横越東町会館	30,000 円
曾野木	曾野木七味の会	集会所そのき	30,000 円

曾野木	曾野木ニュータウン自治会	曾野木ニュータウン自治会館	30,000 円
	四ヶ字いきいきクラブ	四ヶ字自治会館	30,000 円
	いきいきサロンすずしろ	曾川公民館	30,000 円
	地域の茶の間「そのき会」	老人憩の家 曽野木荘	30,000 円
	フジトモ茶の間ゆう遊	フジトモ株式会社内	30,000 円
	曾野木団地第四自治会 笑みの会	集会所そのき	30,000 円
両川	さわやかグループさかや	両川公民館	30,000 円
	ふれあい月の会	両川公民館	30,000 円
	地域の茶の間すこやか割野	割野集落開発センター	30,000 円
	サロン和田	和田公会堂	27,500 円
	両川壮 ひばりの会	老人憩の家 両川荘	30,000 円
	平賀の茶の間	平賀集会所	30,000 円
	地域の茶の間舞の郷	舞潟公民館	30,000 円
大江山	大渕団地プチサロン	大渕団地自治会館	30,000 円
	茗荷谷の茶の間 憩い	茗荷谷公会堂	30,000 円
	卓友会	江口会館	33,729 円
	いなほの郷福祉会	大江山農村環境改善センター	30,000 円
合 計			1,132,014 円

＜サロン助成件数＞

年度	設置数	助成金額
R 6	38 件	1,132,014 円
R 5	39 件	1,137,820 円
R 4	36 件	1,059,305 円

〈サロン支援件数〉 ※子育てサロン含む

年度	サロン 総数	内訳				立上げ支援数
		市社協助 成のみ	区社協助 成のみ	市・区社協 助成併用	助成なし	
R 6	56件	38件	1件	0件	17件	1件
R 5	59件	37件	2件	0件	20件	1件
R 4	60件	36件	2件	0件	22件	1件

(6) コミュニティソーシャルワーク事業

既存の制度では対応の難しい複雑・多様化した生活・福祉課題（8050問題やゴミ屋敷、ひきこもり等）を解決することを目的に、地道で丁寧な個別支援を行い、また、地域における課題やニーズに対応するため、コミュニティソーシャルワーク活動の充実に努めました。さらに、地域の様々な関係機関の会議等に参加することで、社協の役割が理解され、地域の方々や専門職からの相談を受けることが多くなりました。

〈取組状況〉

取り組み名	内容・成果
C SW定例会の開催 (毎月)	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケース検討：前月に区社協に連絡のあった相談や支援を継続しているケースについて検討や協議をしました。 ・個別の課題から地域との関わりについて検討しました。 <p>【成果】</p> <p>定例会議で情報を共有することによって、職員の意識醸成をすることができ、また個別の課題を地域の課題として捉えるよう努めました。</p>
江南区社協の紹介チラシ作成	<p>【内容】</p> <p>社協（C SW）の役割をわかりやすく伝えるチラシを作成し、ケアマネジャー勉強会や関係団体が集まる会議等で配付しました。</p> <p>【成果】</p> <p>顔写真入りのチラシを配付したことにより、江南区社協を身近に感じることができ、相談しやすい環境づくりを進めることができました。</p>
ひきこもり等生きづらさを抱えた人への支援	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで居場所づくりを進めてきたコアメンバー（※）が中心となって、月1回、居場所「ほのぼの江南」を定期的に開催しました。また、居場所運営に関する情報共有や勉強会の企画等、コアメンバーとの会議を年6回開催しました。

取り組み名	内容・成果
ひきこもり等 生きづらさを 抱えた人への支援	<p>※コアメンバー：特定非営利活動法人 KHJ にいがた秋桜の会会員、元当事者家族、主任児童委員、ボランティア、区社協職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりや生きづらさを抱えた方の正しい理解や啓発を目的とした講演会を開催し、当事者家族や地域住民、専門職から多くの参加がありました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほのぼの江南」がオープンし3年が経ちました。令和6年度は延べ89人（うち当事者51人）に参加していただきました。また、継続利用者の人数も増えてきており、当事者の人たちの居場所として少しづつ定着してきました。 ・講演会では、アーベルの会（新潟県子どもの発達と不登校を考える会）より講師を迎え、「トンネルの出口はすぐそこに！～まるごとの自分をいつくしみ、新しい一步を踏み出そう～」をテーマに、不登校や生きづらさ、当事者との関わり方などについて学ぶことができました。また、講師と元当事者によるトークセッションを実施したことで、参加者の理解をさらに深めることができました。
江南区地域福祉ネットワーク会議の開催	<p>【内容】</p> <p>新潟市こころの健康センター等、関係機関が地域の状況や課題等の情報共有をすることでネットワークを築き、要支援者の早期発見から支援につながるセーフティネットの構築を図ることを目的に会議を開催しました。</p> <p>【成果】</p> <p>12団体 20人の参加があり、「共に生きること 地域で生き直すこと～地域生活定着支援センターの実践から～」をテーマに、新潟県地域生活定着支援センターの平栗華代氏、石黒雅人氏による講義を開催しました。グループワークでは情報交換や事例検討を行い、支援者が顔を合わせて交流する機会となりました。</p>
認知症初期集中支援チーム員会議の参加	<p>【内容】</p> <p>認知症初期集中支援チーム（毎月開催）に参加し、認知症初期の人のケースから、情報共有や支援方法について話し合いました。</p> <p>【成果】</p> <p>早めの目標設定や支援計画、方法などを検討でき、関係機関と顔の見える関係づくりができました。</p>

【個別支援事例】

内容・成果	
事例概要	本人は、20年以上のひきこもり状態（自身の買い物は可能）にあり、父母兄との4人世帯でした。母の入院や、それに伴う一時的な生活困窮、本人のひきこもりなどが重なったことで、父が心身ともに疲弊し民生委員に相談したことで、江南区社協へとつながりました。
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・父の負担軽減を図るため、ひきこもり相談支援センター、地区担当保健師、地域包括支援センター、ケアマネジャー、知人（民生委員）が集まりケース会議を開催し、必要な情報を共有しながら今後の支援方法を検討しました。 ・本人への支援介入については、親族や支援者間で協議をしながら月1回の訪問を続けました。 ・当該ケースについて担当民生委員と共有し、友愛訪問の利用につながりました。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・母の介護施設入所により、父の負担を軽減することができました。また、父自身の趣味の時間も持つことができるようになりました。 ・母の入院費や施設利用料等で一時的に生活困窮となり、金銭面でも不安を募らせていた父でしたが、親族からの援助を受けながら、これまでどおりの生活ができるようになりました。 ・担当民生委員による見守り（友愛訪問）を行うことで、父が抱える悩みを定期的に吐き出す場をつくり、必要時には民生委員から社協も含めた様々な支援機関へつなげる体制をつくることができました。その結果、父が入院した際にも速やかに本人への支援を行うことができました。
今後の課題	父の入院をきっかけに、本人に介入することができました。今後は本人とのつながりが切れないよう、関係者と連携を図りながら、本人の希望を確認していきます。

＜参加した関係機関の会議・ミーティング＞

圏域ケア会議、3包括連絡会、障がい者地域自立支援協議会、江南区支援会議、江南区在宅医療・福祉ネットワーク（研修会、幹事会、認知症分科会、認知症カフェ運営委員会、認知症見守り訓練、江南区キャラバン・メイト連絡会）

（7）学習支援事業

主として江南区及び秋葉区に在住する、生活保護世帯及び生活困窮世帯・児童扶養手当受給世帯の主に中学生に対して、継続的な学習の機会や居場所として、学習支援員（教員OB）のもと、学生サポーターが対象者に学習支援する「子ども勉強会」を毎週日曜日に開催しました。4大学から20名がサポーターとして登録をし、子どもたちに学ぶ楽しさや学習意欲を引き出すお手伝いをしました。

中学生と学生サポーターの交流の機会として、3月の進級進学を祝う会を実施しました。

＜実施状況＞

年度	開催回数	登録生徒数 (3月)	延べ 参加生徒数	延べ学生 サポーター数
R 6	46回	16名	442名	253名
R 5	47回	12名	368名	204名
R 4	48回	12名	278名	174名

（8）高校進学に向けた相談支援事業

高校進学に向けた経済的支援について各種制度等が必要な世帯に確実に伝わるよう、奨学金等の制度を一覧にし、申請時期や要件などを整理したチラシ「高校進学に必要な経済的支援のご案内」を中学3年生の人数分作成し、区内の中学校（6校）を訪問し、説明しました。

チラシ配布により周知につながり、相談や問い合わせのあったケースが区社協に2件ありました。

	R 4	R 5	R 6
訪問中学校数	6校	6校	6校
相談件数	2件	3件	2件

（9）心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる心配ごとに対して、適切な助言・指導・解決への方向づけができるよう努めました。

相談員研修会を年4回開催（うち1回は社協職員より講演）し、相談員間で相談者の成長に繋がるように事例研修に努め、相談技法の資質向上を図りました。加えて、市社協で実施される相談員の年2回の研修会にも積極的に参加し、スキルアップに繋がりました。

＜毎週木曜日 13:00～16:00 江南区福祉センター 相談室＞

年度	延べ開設日数	来所相談件数	電話相談件数	合計相談件数
R 6	50日	7件	44件	51件
R 5	50日	12件	69件	81件
R 4	45日	9件	71件	80件

＜相談区分＞

	区分	R 4	R 5	R 6
1	生 計	0	0	0
2	職業・生業	0	1	1
3	住 宅	0	0	0
4	家 族	7	2	6
5	結 婚	0	2	1
6	離 婚	0	0	1
7	健康・衛生	0	3	1
8	精神・衛生	2	6	4
9	人権・法律	2	3	0
10	財 産	3	2	0
11	事 故	0	0	0
12	児童福祉・母子保健	0	0	0
13	教育・青少年	0	0	0
14	心身障害者・児福祉	0	0	0
15	老人福祉	0	2	0
16	苦 情	0	0	7
17	その他	6 6	6 0	3 0
合 計		8 0	8 1	5 1

(10) 生活福祉資金貸付事業

民生委員児童委員の協力のもと、低所得者世帯等の経済的自立、社会参加の促進を目的に各種資金の相談を受け付け、貸付を行いました。相談者の世帯状況によっては、区保護係やパーソナルサポートセンターと連携した支援を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症に対する緊急小口資金特例貸付・総合支援資金特例貸付のフォローアップ開始に伴い対応をしました。

資金の種類	相談件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金	19件	0件	0円
福祉資金（緊急小口資金）	99件	0件	0円
教育支援資金	285件	0件	0円
不動産担保型生活資金	21件	0件	0円
その他	114件	0件	0円
R 6合計	538件	0件	0円
R 5合計	384件	0件	0円
R 4合計	230件	2件	200,000円

＜コロナ特例＞

資金の種類		相談件数	決定件数
R 6年度	コロナ特例総合支援資金	15件	0件
	コロナ特例緊急小口資金		0件
R 5年度	コロナ特例総合支援資金	71件	0件
	コロナ特例緊急小口資金		0件
R 4年度	コロナ特例総合支援資金	397件	25件
	コロナ特例緊急小口資金		39件

(11) 行旅人旅費貸付事業

移動途中で金銭の紛失、盗難等の理由により、目的地までの移動が困難になった新潟市外の行旅者に対し、市社協と連携し、旅費の一部貸付を行いました。

	相談件数	貸付件数	貸付金額
R 6	1件	1件	500円
R 5	3件	2件	1,000円
R 4	0件	0件	0円

(12) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方を対象に、地域で安心して暮らせるよう福祉サービスの利用援助や日常的なお金の出し入れの支援を実施しました。

	利用者数	生活支援員数	生活支援員支援回数
R 6	16人	2人	延べ 212回
R 5	12人	1人	延べ 131回
R 4	12人	3人	延べ 135回

(13) おもいやりのひとかき運動

地域での思いやりと助け合いの心を育む運動として、バス停や横断歩道付近の場所に、除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちから除雪に協力していただけるようスコップを設置しました。令和6年度は1ヶ所の新規設置がありました。

＜スコップ設置数＞

地 区	設置数		
	R 4	R 5	R 6
亀 田	6ヶ所	6ヶ所	6ヶ所
亀田東	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
早 通	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所
亀田西	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
横 越	18ヶ所	20ヶ所	20ヶ所
曾野木	15ヶ所	15ヶ所	16ヶ所
両 川	11ヶ所	11ヶ所	11ヶ所
大江山	14ヶ所	13ヶ所	13ヶ所
計	73ヶ所	74ヶ所	75ヶ所

(14) 住民参加型在宅福祉サービス事業（リボンの会）

住民同士の助け合い事業として、介護保険等の公的サービスの対象とならない家事援助や日常生活支援を会員（利用会員・協力会員）制で行う在宅福祉サービスを、実施しました。

活動中に地震や風水害等の災害時が起こった際の対応マニュアルとして「活動中の災害対応フローチャート」を作成し、会員と共有を図りました。

① 会員登録数推移

項目	R 4	R 5	R 6
利用会員	29	31	19
協力会員	15	16	15
賛助会員	1	1	1
計	45人	48人	35人

② 延べ活動状況

	利用会員数	協力会員数	援助内容別活動回数			
			家事	介助	その他	計
R 6	197名	140名	605回	139回	57回	801回
R 5	249名	159名	752回	144回	32回	928回
R 4	273名	126名	742回	142回	8回	892回

③ 協力会員定例会及び研修会の開催

開催日	テーマ・会場	参加者数
4月16日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】社協職員人事、連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	9人
6月18日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	3人
8月20日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	2人
10月15日(火)	【名称】協力会員研修会 【内容】講座・「知っておきたい災害のこと」 ～活動中に地震が発生したらどう行動しますか～ 講師：新潟市社会福祉協議会 介護サービス課 課長補佐 池田 貴之 氏 ・交流会 研修終了後、研修会についての感想や質問等 情報交換を行う 【会場】江南区福祉センター	7人

12月17日 (火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 活動時災害対応について 【会場】江南区福祉センター	3人
令和7年 2月18日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】令和7年度入会手続き、連絡報告 情報交換 【会場】江南区福祉センター	3人

④協力会員入会説明会の開催

開催日	会場	参加者数
令和6年 5月15日 (水)	横越出張所 コミュニティルーム	0人
令和6年 7月16日 (火)	江南区福祉センター 会議室	1人
令和6年 9月17日 (火)	曾野木連絡所 和室	1人
令和6年 11月15日 (金)	大江山農村環境改善センター 大研修室	0人
令和7年 1月15日 (水)	江南区福祉センター 会議室	0人
令和7年 3月15日 (月)	江南区福祉センター 会議室	0人

3. ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催し、各運営委員の活動内容を理解・共有するとともに、センターの活性化や開かれた運営を進めました。また、ボランティア活動や市民活動に関する身近な窓口として、多様な相談に応じ、連絡調整、情報提供、活動支援を行いました。

①ボランティア・市民活動センター運営委員会実施状況

	開催日・会場	内容
第1回	令和6年7月31日(水) 江南区福祉センター	議題 (1) 委員の一部交代について (2) 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (3) 令和6年度運営委員会日程について (4) 令和6年度ボランティア・サポーター・施設交流会について
第2回	令和6年12月18日(水) 江南区福祉センター	議題 (1) 令和6年度ボランティア・サポーター・施設交流会の振り返りについて (2) 令和7年度事業内容について

②ボランティア登録数

項目	R 4	R 5	R 6
グループ団体登録数	47団体 (849人)	45団体 (713人)	58団体 (961人)
個人登録数	40人	51人	30人

③ボランティアに関する相談件数

項目	R 4	R 5	R 6
ボランティア欲しい	86件	76件	48件
ボランティアしたい	56件	53件	31件
情報欲しい (助成金・講師・保険等)	105件	57件	75件
情報提供したい	26件	13件	19件
計	273件	199件	173件

④ボランティア保険加入取扱い件数

保険種類	R 4	R 5	R 6
活動保険	695件	737件	828件
行事保険	802件	1,041件	869件
福祉サービス総合補償	2件	2件	2件
送迎サービス補償	0件	0件	0件
保険金請求	1件	1件	6件

※福祉サービス総合補償は加入団体件数

⑤ボランティア・市民活動情報発信事業

福祉施設、学校、行政の窓口、ボランティア登録者等にボランティア情報紙を送付しました。また、HPへの掲載をし、ボランティア活動の情報発信を行いました。

情報紙・発行月等		内 容
サロン・ド・ボラ 発行部数 各 1,500 部	偶数月 年 6 回	ボランティア募集、講座・イベント情報等

(2) 災害ボランティアセンター運営事業

①江南区災害ボランティアネットワーク委員会の開催

大規模災害に備えて、江南区内の災害に係る関係機関(団体)とのネットワークを構築すること及び災害ボランティアセンター設置訓練・研修会を効果的に実施することなどを目的に開催しました。

	開催日	内容
第1回	令和6年10月22日(火) 江南区福祉センター	・令和5年度事業報告並びに令和6年度事業計画について ・災害ボランティアセンター研修会と設置訓練の開催について ・令和6年度災害ボランティアネットワーク委員会予定について
第2回	令和7年2月25日(火) 江南区福祉センター	・江南区災害ボランティアセンター研修会及び設置訓練の開催報告について ・令和7年度委員会の予定について

②災害ボランティアセンター設置訓練

災害ボランティアセンターの意義や役割を理解すると共に、災害発生時、迅速に災害ボランティアセンターを設置し、効率的な運営をするため、平時からの顔の見える関係性の構築を目的に開催しました。

また、地域の食生活改善推進委員から、「災害時その場にあるもので工夫して調理しよう」と題して、非常食体験をしていただきました。

午後から災害ボランティアセンターの運営側の人材育成を目的に図上演習を開催し、実際の災害ボランティアセンターの設置場所や各ブースの配置、ボランティアの流れなど役割の理解をすることができました。

開催日／会場	参加団体等	参加者数
令和6年 11月29日(金) 江南区福祉センター	【研修会】 「地域が支える・地域を支える」 「災害ボランティアセンターとは」 講師：特定非営利活動法人にいがた 災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 【非常食体験】 「パッククッキング調理による非常食体験」 協力：食生活改善推進委員会 江南支部 【災害ボランティアセンター設置訓練】 講師：特定非営利活動法人にいがた 災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏	121人 25人

③大雪対応

大雪に伴う困りごとを抱えている方々に対して、「江南区大雪対応チャート」を基に相談対応を行いました。

相談件数		5件
内訳	ボランティアや社協職員による除雪	0件
	生活支援、自治会・民生委員への依頼や 屋根の雪降ろし業者紹介など	5件

(3) ボランティア・市民活動育成事業

江南区ボランティア・サポーター・施設交流会は、ボランティア活動を楽しむ上の再発見、モチベーションの維持につながることを目的として中野小路たかまろ様をお招きし、楽しく学びのあるひと時を過ごすことができました。

ボランティア講座は、福祉やボランティア活動に興味・関心を持つきっかけとなることを目的に、3回のボランティア講座と12回のボランティアサロン江南を開催しました。講座では情報交換の場となり、多くの方にボランティア活動や市民活動への関心を高めてもらうことができました。

①ボランティア講座・交流会開催状況

講座名	会 場	開催日	人数
楽しい 優しい スマホ教室 (1回目)	江南区福祉センター 多目的ホール	令和6年8月8日(木) 午前の部 10:00～12:00	9人
楽しい 優しい スマホ教室 (2回目)	江南区福祉センター 多目的ホール	令和6年8月8日(木) 午後の部 14:00～16:00	4人
やってみよう手話講座	江南区福祉センター 会議室	令和6年12月3日(火)	18人
ボランティアサロン江南	江南区福祉センター	毎月第4金曜日 13:30～15:00	12回 181人
ボランティア・サポーター・施設交流会	江南区福祉センター	令和6年10月17日(木)	73人

<年度別実施状況>

	ボランティア講座		ボランティア・ サポーター・施設交流会		合計延べ人数
	回数	人	回数	人	
R 6	15回	212人	1回	73人	285人
R 5	9回	211人	1回	58人	269人
R 4	11回	239人	1回	42人	243人

② フリーマーケット

アピタパワー新潟亀田店のご協力のもと、拾得物を持続可能な循環型の地域福祉活動にするため、8月きらとぴあ夏まつり、9月わく灯籠まつり、10月こうなんふれ愛まつり、3月きらとぴあ周年祭でフリーマーケットを開催し大変好評をいただきました。売上金は、災害義援金として活用させていただきます。

年度	寄付物品数	売上金
R 6	472品	42,185円
R 5	437品	50,122円
R 4	171品	77,301円

(4) 福祉教育推進事業

学校での福祉教育では、地域課題への関心が高まるよう、民生委員児童委員・ボランティア等の協力を得ながら、各地域の特徴や具体的なニーズに合わせた学校での福祉教育の授業を実施しました。

出前講座では、地域の茶の間等へ出向いて実施しました。

他機関との連携では、小学生や向陽高校ボランティア部が書いた手紙を配布物に添えて高齢者世帯の見守り活動に役立てるなど、連携を深めることができました。

①学校の総合的な学習の時間に取り入れた福祉教育年度別実施状況

区分	R 4	R 5	R 6
小学校	7校	4校	8校
中学校	5校	5校	4校
合計	12校	9校	12校

②学校の実施状況

<小学校>

学校名・対象	内容	回数	延べ人数
横越小学校 4年生	①福祉講話 ②アイマスク体験 ③バリアフリー&ユニバーサルデザイン ④視覚障がい（盲導犬）	4回	356人
大淵小学校 4年生	①福祉講話 ②聴覚障害 ③バリアフリー&ユニバーサルデザイン ④地域探検	4回	92人
亀田西小学校 5年生	①福祉講話 ②視覚障がい（盲導犬） ③車いす体験 ④フライングディスク ⑤バリアフリー&ユニバーサルデザイン ⑥考え方行動しよう	5回	565人

学校名・対象	内容	回数	延べ人数
亀田東小学校 5年生	①福祉講話 ②アイマスク体験 ③車いす体験 ④バリアフリー&ユニバーサルデザイン	4回	484人
早通小学校 6年生	①福祉講話	1回	30人
東曾野木小学校 1年生	①福祉講話 ②手話講座 ③支え合いカードゲーム	3回	84人
丸山小学校 4年生	①福祉講話 ②アイマスク体験 ③バリアフリー&ユニバーサルデザイン	3回	132人
曾野木小学校 3年生	①バリアフリー&ユニバーサルデザイン	1回	60人

＜中学校＞

亀田西中学校 1年生	①福祉講話 ②バリアフリー&ユニバーサルデザイン ③認知症&QR ④車いすバスケ ⑤支え合いカードゲーム	5回	685人
亀田中学校 1年生	①福祉講話&認知症 ②バリアフリー&ユニバーサルデザイン ③支え合いカードゲーム ④車いす体験	4回	692人
大江山中学校 1年生	①高齢者福祉・疑似体験 ②支え合いカードゲーム	2回	114人
曾野木中学校 1年生	①支え合いカードゲーム	1回	65人

③出前講座（地域の茶の間・企業等）

研修会名	開催日及び参加対象者	参加者数
支え合いの仕組みづくり講話	上町サロン	24人
楽しくボランティア	ぱすてる	11人
ふくしって何？	ぱすてる	11人

研修会名	開催日及び参加対象者	参加者数
なますの学校	ぱする	9人
ボランティアの種類	ぱする	7人
社会福祉について	木津の茶の間	8人
亀田東小学校区コミ協 合同訓練	亀田東小コミ協/住民	540人
ボランティアを行ううえでの心構え	本町の里ボランティア	7人

④他機関との連携

機関名	内 容	延べ参加者数
新潟向陽高校	ボランティア協力 友愛訪問対象の皆様へのお手紙作成 5回	25人
メイプルかめだ	事務作業のボランティア活動 25回	184人
ぱする	事務作業のボランティア活動 19回	72人
亀田西中 あおば学級	事務作業のボランティア活動 3回	15人
新潟刑務所	ウエス作成ボランティア活動	—

＜福祉教育 学校・地域の茶の間・企業・他機関との実施状況推移＞

区分	R4 年度	R5 年度	R6 年度
実施回数	81回	76回	97回
延べ参加者数	3,178人	1,792人	4,272人

⑤福祉用具の貸出

学校・施設等の福祉教育や地域の方の交流イベント、一般市民への生活の便を図ることを目的として、福祉用具の貸出を行いました。

項目	R 4	R 5	R 6
車いす	24件	16件	17件
その他体験セット	3件	7件	14件
レクリエーションゲーム等	29件	12件	31件
合計	56件	35件	62件

(5) 元気力アップ・サポーター事業

高齢者の社会参加や介護予防を促進し、施設などでサポート活動を始めるために登録説明会を開催しました。手帳交付によりサポート活動をしてスタンプを集めることで生きがいづくりにつながるよう支援しました。

年度	サポーター説明会		サポーター数	登録施設数
	開催数	新規登録者数		
R 6	7回	18人	255人	65施設
R 5	9回	15人	244人	65施設
R 4	8回	13人	234人	66施設

4. 広報・啓発活動の推進

(1) 地域福祉推進フォーラム事業（区民福祉大会）

これまで多年にわたり地域福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、更なるご活躍を期待するとともに、支え合いのしくみづくりへの理解と地域福祉活動への参加のきっかけとなることを目的に開催しました。

例年に比べ参加者は少ないものの、実践報告を聞いた方による支え合いの実践活動が、広がりを見せています。

＜開催状況＞

開催日・会場・参加者	内 容
令和6年11月10日(日) 江南区文化会館 音楽演劇ホール 参加者数 107人	<p>第1部 社会福祉功労者表彰 第2部 講演会 「ささえあい・たすけあいのまちづくり～活き・生き・元気に暮らすための“3つのポイント”」 講師 ご近所福祉クリエーター 酒井 保 氏</p> <p>第3部 実践報告会 報告者 ○山崎 明 氏 (大江山地区コミュニティ協議会) 樋口 大輔 氏 (大江山・横越圏域支え合いのしくみづくり推進員) ○藤田 庄司 氏 (亀田小学校区コミュニティ協議会福祉部会部長) 神田 和美 氏 (かめだ圏域支え合いのしくみづくり推進員) ○本多 佳美 氏 (特定非営利活動法人あおぞら 理事長) 杉田 君 氏 (曾野木両川圏域支え合いのしくみづくり推進員) ○コーディネーター 酒井 保 氏</p>

(2) 広報事業

①区社協だより『こころ』の発行

区社協事業への理解と、区民の福祉意識の高揚を図るため広報誌を発行し、新聞折り込み等で区内各世帯や関係機関等に配布しました。

発行号数・発行月	内 容
江南区社協だより こころ49号 令和6年7月 発行部数 17,000部	<ul style="list-style-type: none">・表紙 民生委員児童委員の見守り活動・令和6年度江南区社会福祉協議会事業計画及び予算・令和5年度江南区社会福祉協議会事業報告及び決算・令和6年度新潟市社会福祉協議会事業計画及び予算・令和5年度新潟市社会福祉協議会事業報告及び決算・一般会員会費のお願いと賛助会員の報告・緊急情報キット配布のご案内・7,8月ボランティアサロン江南・「ほのぼの江南」開催のご案内
江南区社協だより こころ50号 令和6年9月 発行部数 17,000部	<ul style="list-style-type: none">・表紙 大淵小学校 地域探検の様子・「江南区ふれあい・ささえあいプラン」地域福祉座談会・令和6年度江南区民福祉大会・赤い羽根共同募金運動・住民参加型福祉サービスリボンの会・ひきこもりや生きづらさを知るための講演会・ひまわりクラブ職員募集
江南区社協だより こころ51号 令和7年2月 発行部数 17,000部	<ul style="list-style-type: none">・表紙 そのきおひさま食堂・こども食堂「そのきおひさま食堂」・令和6年度区民福祉大会・社協会員会費・共同募金実績報告・3月ボランティアサロン江南・寄付金・寄付物品のご報告

②ホームページによる情報発信

ホームページにて、幅広い世代に向けた有効な広報手段として、お知らせ・イベント情報・災害支援情報等を発信しました。

(3) 福祉啓発事業

①江南区ふれあい・ささえあい交流事業

福祉活動への理解を深めてもらうとともに交流の機会を提供し、障がい者、高齢者、子どもなど全ての人々が相互に理解し、協力し合う環境づくりの醸成を図り、また、福祉のまちづくりに寄与することを目的に、関係団体と連携しイベントに参画しました。

区民・福祉団体・コミ協・区社協・区役所が協働して交流事業を開催し、多世代の人が交流し、区地域福祉活動計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指して、きっかけづくりの場となりました。

開催日・会場等	催 事 内 容
江南区ふれあい・ささえあい 交流事業 「こうなんふれ愛まつり」 令和6年10月20日（日） 新潟ふれ愛プラザ 亀田駅前地域交流センター	<p>【新潟ふれ愛プラザ会場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流ひろば ・もみじ茶会 ・日本赤十字社活動紹介 ・健康コーナー ・新潟刑務所による制作作品の販売 ・人権擁護委員会による啓発活動 ・フリーマーケット（江南区社協） ・着ぐるみきらりんとの写真撮影（江南区社協）
	<p>【亀田駅前地域交流センター会場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流ひろば ・ともにアート展

②放課後児童クラブ（ひまわりクラブ）との連携

ひまわりクラブのグループ会議に参加し、情報交換などを行い、情報共有と連携を図りました。

③地域開催事業等への協力

開催期日・会場	内 容
令和6年度亀田東小学校区コミュニティ協議会合同防災訓練 令和6年6月23日（日） 亀田東小学校 体育館他	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火訓練 ・応急手当訓練 ・体験・情報コーナー ・炊き出し訓練 ・災害ボランティアセンターの説明（江南区社協）
令和6年度きらとぴあ夏まつり 令和6年8月17日（土） 江南区福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・縁日 ・eスポーツ大会・体験会 ・授産品販売・ワークショップ ・フードコーナー ・お化け屋敷 ・わく灯籠製作 ・フリーマーケット・あそびコーナー（江南区社協）

<p>令和6年度 「イザ！カエルキャラバン！ やってみようこども防災体験」 令和6年10月19日（土） 江南区文化会館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・江南区内の防災情報 ・防災体験プログラム 水消火器での当てゲーム、毛布で担架タイムトライアル、防災紙芝居、紙食器づくり、着せ替えゲーム
<p>令和6年度 わく灯籠まつり 令和6年9月23日（月・祝） アピタパワー新潟亀田店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・わく灯籠まつり マルシェ、飲食コーナー、フリーマーケット、ワークショップ、ステージイベント、働くくるまブース等遊びコーナー（江南区社協）
<p>きらとぴあ10周年祭 令和7年3月22日（土） 江南区福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽ステージ ・授産品販売、フードコーナー、ワークショップ ・スタンプラリー・缶バッジ制作 ・センターのあゆみ10年の歴史紹介、 ・縁日コーナー（亀田西小コミ協、亀田西中） ・地域王 ・矯正展 ・フリーマーケット・着ぐるみきらりんと写真撮影 (江南区社協)

5. 組織運営の充実強化

(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費等の安定確保

安定的な財源確保のため、運営検討委員会や理事会を中心に会員会費・共同募金に対する未納入自治会・町内会等への積極的な納入依頼に努めました。また、賛助会員に関しては、新規に企業、病院など33社に案内しました。

昨年度に引き続き、賛助会員の印としてステッカーを配付し、江南区社協の応援団であることを広報しました。

①一般会員会費 <7月～9月実施：1世帯当たり400円の会費を依頼>

地 区	自治会・町内会数	世帯数	R 5		R 6	
			納入自治会・町内会数	納入金額	納入自治会・町内会数	納入金額
亀田	23	2,887	21	576,400円	21	562,980円
亀田東	18	5,015	18	982,850円	18	996,000円
早通	8	1,213	7	314,800円	7	310,200円
亀田西	15	4,701	14	1,009,600円	14	1,002,470円
横越	29	4,235	29	963,300円	29	954,600円
大江山	16	2,296	15	647,800円	15	592,920円
曾野木	27	3,868	27	768,680円	27	803,435円
両川	15	966	15	376,000円	15	374,800円
計	151	25,181	146	5,639,430円	146	5,597,405円

②賛助会員会費 <9月実施>

企業等 年額1口 5,000円

団体等 年額1口 2,000円

個人・個人商店 年額1口 500円

	納入件数		納入金額	
	R 5	R 6	R 5	R 6
企業	97	98	523,000円	552,500円
団体	5	4	15,000円	16,500円
個人(商店)	24	26	54,000円	53,500円
計	126	128	592,000円	622,500円

③寄付金 (江南区社協指定寄付)

年度	件 数	金 額
R 6	20	605,303円
R 5	8	460,037円
R 4	8	257,279円

(2) 理事会機能の充実・強化

①理事会

開催回・期日・会場	議題
①第64回 令和6年5月29日（水） 江南区福祉センター	<p>議案第1号 役員の一部選任について 議案第2号 令和5年度事業報告及び収支決算について</p> <p>報告第1号 令和6年度江南区社協事務局職員の主な担当業務 報告第2号 江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画（座談会） 報告第3号 江南区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議の取り組み</p>
②第65回 令和6年9月19日（木） 江南区福祉センター	<p>議案第1号 江南区社会福祉協議会功労者等被表彰者の審査について 議案第2号 おせち料理宅配事業について</p> <p>報告第1号 区委員会報告 • 運営検討委員会 • ボランティア・市民活動センター運営委員会 報告第2号 区民福祉大会（地域福祉推進フォーラム） 報告第3号 第1回江南区ふれあい・ささえあいプラン推進委員会報告</p>
③第66回 令和7年1月29日（水） 江南区福祉センター	<p>報告第1号 区委員会報告 • 災害ボランティアネットワーク委員会 • ボランティア・市民活動センター運営委員会</p> <p>報告第2号 区社協事業 • 地域福祉計画・地域福祉活動計画 座談会 • 区民福祉大会（地域福祉推進フォーラム） • コミュニティソーシャルワーク事業 • 歳末たすけあい助成事業 • おせち料理配食事業 • 緊急情報キット配布事業</p> <p>報告第3号 社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況</p> <p>報告第4号 共同募金区分会（赤い羽根・歳末たすけあい）実績</p> <p>報告第5号 令和7年度区社協重点事業及び予算概要</p>

④第67回 令和7年3月24日（月） 江南区福祉センター	議案第1号	次期役員の選任について
	議案第2号	次期会長・副会長の選任について
	議案第3号	令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について
	報告第1号	運営検討委員会報告
	報告第2号	区災害ボランティアネットワーク委員会報告
	報告第3号	江南区支え合いのしくみづくりの現状事業
	報告第4号	社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況
	報告第5号	共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）実績

②監事会の開催

期日・会場	議題
令和6年5月22日（水） 江南区福祉センター	・令和5年度 事業及び決算監査

③区社協運営検討委員会の開催

期日・会場	議題
令和6年8月21日（木） 江南区福祉センター	・おせち料理配食事業（廃止）について ・令和6年度役職員研修について
令和7年3月10日（月） 江南区福祉センター	・次期区社協役員（理事・監事）候補者について ・次期区社協（会長・副会長）の候補者について ・各委員会候補団体等（推薦依頼）について ・「歳末見守り安心事業」について

④職員研修会の参加

開催日・会場等	参加人数	内 容
役職員研修 令和6年10月9日（水） 福島県環境創造センター 「コミュタン福島」	役員 12人 事務局 4人	・「災害に強い地域を目指して」 放射性物質による環境汚染をテーマに正しい理解を深めることを目的に学びました。
第74回新潟県民福祉大会 令和6年10月29日（火） 新発田市民文化会館	役員 5人 事務局 1人	演題：「唾液力を鍛えて健康な毎日を」 講師：神奈川歯科大学 副学長 槻木 恵一 氏

重層的支援体制整備事業 区社協内勉強会 令和7年3月5日（火）	行 政 13 人 社 协 8 人	重層的支援体制整備事業における社協の役割、位置づけについて学びました。
---------------------------------------	---------------------	-------------------------------------

（3）赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

県共同募金会新潟市共同募金委員会江南区分会、県共同募金会及び新潟市共同募金委員会と連携を図り、自治会・町内会、民生委員児童委員、福祉団体等の協力を得ながら、江南区全域の全世帯、企業や事業所、保育園、学校、福祉施設、銀行等に対して募金活動への積極的な協力と参加を呼びかけ、皆様より温かい募金を寄せて頂くことが出来ました。

○一般募金（10月実施）

目標額	8, 223, 000円
実績額	6, 728, 768円
達成率	81.8%

○歳末たすけあい募金（12月実施）

目標額	4, 100, 000円
実績額	3, 973, 601円
達成率	96.9%

（4）江南区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

地域福祉の担い手である民生委員児童委員との協働を進めるため、江南区民生委員児童委員連絡協議会の定期開催に協力するとともに、各地区民生委員児童委員協議会の定例会にも適宜出席し、民生委員児童委員との連携強化を図りました。

